

広報 **ENIWA**

2000. 11



【特集】

親子の 居場所



10月17日現在の交通事故死亡者数は、石狩管内で90人。
昨年同時期と比べて、14人も増えています。

北海道は、8年続けて死亡事故全国ワースト1。

恵庭市内でも、交通事故が多発しています。

だから、非常事態宣言———。

おとな、子ども、運転者、歩行者…。

だれの心にもありがちな、気の緩み。

それが、交通事故を招く要因になります。

「私だけは大丈夫」。決して、そうは思わないでください。

交通事故



非常事態宣言

北海道石狩支庁、千歳警察署
恵庭市、恵庭市交通安全運動推進委員会
恵庭市交通安全協会

居場所 親子の

特集

人類誕生以来続いてきた子育て。
しかし、いま子育てが難しい時代だと言われています。
最も豊かな時代の子育てに、いったい何が不足しているのでしょうか。
そして、子どもは何を思っているのでしょうか。
子どもが安定して育っていくための、親子の居場所を探して、
親子を孤立させない子育て支援を考えてみます。



広報編集部に寄せられた、 子育てに関するお便りから

「結婚を機に恵庭市に住んで、2年目を迎え、その間に一児の母親になりました。妊娠・出産・育児を経験する中で疑問が生じ、子育て支援の一環として考えていただければと思い筆をとりました。もともと本州出身のため、約6カ月間雪に閉ざされた生活は予想以上につらく、体だけではなく精神的にもまいってしまいます。寒くなつていくのと同時に、お腹が大きくなつたため妊娠中の体重管理と体力維持には本当に困ってしまいました。近隣の病院などでは『マトニティー・ピクス』（妊婦が行うエアロビクス）を積極的にやっているところもあったのですが、通院してないと受けられません。保健センターの母親学級では食事指導程度で、実際に体を動かせる時間も場所もなかったのです。自ら運動するためには総合体育館を利用して散歩することしかできませんでした。安産のためにも、妊婦が自由に体を動かせる場の開放をお願いしたいのです。

次に、母親が子育ての情報を交換できる場も、ぜひほしいと思います。保健センターや図書館では、月1回のペースで、子どもとその母親が交流できる場を設けています。でも、それだけでは足りないと感じています。



特集

親子の 居場所

家に閉じこもりがちな季節はなおさら、母親と子どもだけが長時間密室にいるという状態にならないよう、ほかの人たちと交流できる場が必要なのではないでしょうか。共に子どもを育てる仲間として、あるいはこれから母親になる人たちが、もっと積極的に話し合ったり、かわりができる場はないでしょうか。サークルは多数あるのですが、だれでも気楽に参加できる情報交流の場を提供していただきたいのです。

3点目として、現在核家族が多い中、母親が体調を壊したり、緊急時に一時的に子どもを預かってもらえる保育施設が恵庭市にはありません。特に乳幼児がいる場合、問題は深刻です。頼める知人や近所とおつき合いがない状態なら、いちだんと不安も大きいと思います。

出生率の低下、乳幼児への虐待など、子どもに関する問題は、ここ数年ますます深刻化しています。少しでも子どもを安心して産み、育てやすい環境になればいいと思います。そのためには、まず周りの環境を少しずつでも変化さ

せる必要があると思います。市のお力をぜひともお願いします」

子どもの遊び友だち、 お母さんの話し相手。

このお便りは、柏陽町にお住まいの那須千恵子さんからいただきました。春とはいえ、まだ残雪のころだったと思います。実は編集部では、今年中に子育てに関する特集を予定していました。さっそく電話を差し上げ、那須さんにそのことをお話ししました。那須さんは、本州最西端の山口県の出身。



雪とは縁のない所で生まれ育った那須さんにとって、親元を遠く離れた厳寒の北海道で、初産の不安を抱えながら過ごした冬の心細さが、文面にもうかがわれました。

特集にあたり、今回はまず那須さんにお会いすることにしました。那須さんは今、育児サークル『うさぎの会』のメンバーです。この会は、1999年、卯年生まれのお子さんとお母さんの集まりで、メンバーはみんな、保健センターで行われた『すくすく相談』で知り合いました。恵庭育ち4人、ご主人の転勤などで市外から恵庭にやって来た6人の、計10人のお母さんたちが会員です。

秋晴れのある日、中島会館で行われた『うさぎの会』の例会におじゃましました。例会といっても、特に何かをするわけではありません。思い思いに集まってきて、カーペット貼りの広い集会所で子どもたちが走り回り、じゃれ合い、泣いたり笑ったりするのを眺めたり、一緒に遊んであげながら、子育てなどの情報交換をしています。子





どもの生まれた時期

が同じだけに、話題や不安も共通している。話にも自然と花が咲きます。お便りから7カ月後にお会いした那須さんの表情にも、どこかしらゆとりが見えました。

「子どもとの距離の置き方も分かってきましたし、手抜きも覚えたり。子育てのコツをつかんだんですね、きつくと、那須さんは走り回るわが子を目で追いながら言いました。

育ててみると、赤ちゃんは天使なんかじゃない……

妊娠を知らされ、しだいにお腹が大きくなってくると、腕の中で静かにスヤスヤ眠る赤ちゃんの姿を思い浮かべ、早く産まれてきてほしいと思います。ところが、いざ赤ちゃんが産まれてみると、どうでしょう。ただでさえ初めてのことばかりで混乱しているのに、授乳や夜泣きで極端な睡眠不足になっ

たり、あまり

に夜泣きがひどいと、どこか悪いのではないかと不安になります。隣で寝ている夫からは「明日も仕事で早いんだ。母親だろ、頼むよ、早く泣きやませてくれよ」と、プレッシャーがかり、不安と自信喪失がいつそうつのります。育児に振り回され、友人ともしばらく会っていないし、話もしていません。

テレビも、久しぶりの友人からの電話も、泣き声でかき消されてしまいます。子ども中心で、すべてが後回し。その中でも、自分のことが一番最後になってしまいます。久しぶりに帰った実家でそのことを両親にこぼすと、すかさず「何甘えたこと言ってるの。親ののよ、あなたは。しっかりしなさい」と、楸が飛びます。妹が恋人と一緒に帰ってきました。コンサートのあと、二人でお酒を飲んできたようです。二人とも青春真っ最中、とても楽しそうです。

そんな姿を見てみると、つい思います。私と大違い。私は毎日育児に追われているのに、みんなけっこう気ままにやってる。私だって、ついこの間まであんなに楽しかったのに。あのころの私はもういない。こんなはずじゃなかったのに。ああ嫌だ、こんな毎日。いったい、いつまで続くんだろう。そうだ、この子が産まれてからだ、こんな毎日が始まったのは

こうして、子育てを一身に背負わなければならぬ母親は、不安、自信喪失、孤立感を深め、不安定な心理状態に陥っていきます。そしてそうした状態が高じた結果、育児放棄や子どもへの暴力・虐待につながっていくケースもみられるようになります。

仕事と子育てのはざま。それでもお前は、母親か

このような育児不安のほかには、仕事をもつ母親や母子家庭の母親には、仕事と子育ての両立というもつと深刻な悩みがあります。

例えば保育園に預けても、時間になれば子どもを迎えに行かなければなりません。でも、仕事がいとも定時に終わるとは限りません。そんな時、どうしたらいいか。また病気になるれば、子どもは保育園に行けません。仕事も休めません。仕事と子どもの間で、いつも気持ちが揺れ動きます。

祖父母が子どもを見てくれる場合でも、別の問題があります。あるお母さんは、こう話してくれました。

「離婚する時、子どものことを考えると、親に猛反対されましたが、もうやり直しは無理な状態で、自分で育てるから」と離婚しました。仕事を続けるためにも、責任ある仕事が必要になり、帰りが不規則になってきて、結局、親に子どもを見てもらうようになりました。残業で遅い日が続くと、親に申し訳ないし、子どももかわいそうです。私も早く子どもに会いたい。そんな気持ちで急いで迎えに行つたとき、かわいそうだから、この子が。自分で育てると言つたくせに、それでもお前は母親か」と、親に非難されたとき、みじめで、情けなくて、悔しくて、子どもがかわいそうで、家に帰って子どもを抱きしめて泣きました。世の中に、私たち親子だけがポツンと投げ出されたような、そんな孤独感に負けてしまひ

そうでした。そんな日ばかりでなくとも、いつも気持ちのどこかに、親や子ども、そして職場に負い目を感じ続けていました」

仕事を続けることを夫や親に反対され、まるで子育て放棄のように言われたり、それを押しつけて仕事を続けると、援助とは逆に、無言の冷たい視線を感じずにはいられなかった、という女性もいます。そうやって働く女性は、もう一つの孤立感を深めていきます。

昔から育児は、 母親の当然の役割だったか

こうした母親たちの苦悩を、夫や親たちはなかなか理解できない場合があります。例えばこんな主張です。

「育児も大変だろうが、仕事はもつと大変だ。男には家族を養う責任があるから、つらく理不尽な仕事でもがんばっているのだ。夫は仕事、妻は育児。それでいいじゃないか。第一、昔から母親は育児をこなしてきたではないか。母親なら当然だろ。なぜお前だけ、それができないのだ」

しかし、果たしてこの主張のように、



特集

親子の 居場所

「昔から当然の役割として、母親は育児をこなしてきた」のでしょうか。昔を思い出してみましよう。

当時は、3世代が一つ屋根の下に暮らしているという家族が、さらにありました。また、両親や祖父母が稼業にいそしむ姿を、毎日のように目にしていました。きょうだいもたくさんいて、兄や姉が妹や弟のめんどうをよくみました。特に一番上の姉は、弟たちをおぶったり、おしめを替えたり、大きくなる食事の支度をしたりで、まるで母親の代わりのような存在でもありました。今でも「長姉に育てられたようなものだ」と言う年配の人をよく見かけます。父親は無口で、どこか恐ろしい存在で、たまにこつびどく叱しかられたときは、後で母や祖母が父に隠れて、優しく声をかけてくれた記憶があるのではないのでしょうか。また、近所には世話好きなおばさんや、やかましい老人が必ずいて、どこの子でも鼻をかんでやったり、叱しかりつけたりしました。そして両親も「うちの子が何かしでかしたら、遠慮なくやっつけてくれ」と頼ん

でいたようだし、父も子どもこの老人に叱しかられたり聞いたと祖父に聞いて、子ども心に少しホツとしたりもしました。

そのころの子育てが母親にとつて楽だった、と言いたいわけではありません。物もない中で、多くの母親が、馬車馬のように働きながら子どもを育てたのは、まぎれもない事実です。ですから、そうした苦労をした人が、今の若い母親を見て「母親のくせに、何と甘えたことを言っているのか」と感じるのは、いわば当然でもあります。

核家族。近所と疎遠。 子育ては、母親一人の肩に。

しかし、現代の育児が母と子だけの関係に置かれているのに対し、当時はきょうだいも、祖父母も、近所の人たちも、少なからず育児にかかわっていた、決して母親一人が育児に孤軍奮闘



していたわけではありません。むしろ、今よりずっと、家族や地域が子育てに対して柔軟にかかわっていたように思います。

それが、核家族化や少子化によって壊れ、そのことが今度は地域社会の有様をも変質させていきます。結果、せいぜいいても父・母・子・子という家族、あいさつ程度しか交わさない隣近所が誕生します。その時、かつてのモウレツ社員や企業戦士として働く父親が仕事に没頭し疲れ果て、家庭や地域から退いてしまえば、祖父母もきょうだいも近所もない中で、育児を引き受けるのは母親以外にはいなくなってしまう。このように見てくると、母親の役割としての育児は昔からのことではなく、経済成長期に家族や地域が変化を遂げていくあたりから始まった、と考えた方がよさそうです。

『地域で子育て』に取り組み のは、だれのためか

これまでお話ししてきたように、核家族化や、母親なら当たり前“という考え、男女の役割分担が当然という意識、疎遠な隣近所との関係などを要因にして、子育てをする母親や仕事をもつ母親は、子育てで不安を抱えたり、孤立感を深めています。

「地域で子育て支援を」という発想は、そうした子育ての現実を踏まえて生まれてきました。誤解のないように言えば、もちろん子育ては家庭で行われるのが基本ですし、実際にそうしている家族はたくさんあります。しかし、現実に支援が必要であったり、子育てをする能力に欠けている家庭もあります。前者の例としては、先にお話しした仕事をもち母親の苦悩がありますし、後者の例で言えば、このところ毎日のように報道される子どもの虐待死を起す家庭もそうです。また、報道こそされませんが、子どもの養育放棄などは、虐待を含めどこにも起こっています。この時に「子育ては親の責任」と言っても、問題は一つも解決しません。虐待も養育放棄も、子育ての責任者である親がその責任を果たさそうとしないのですから。子育てを親の責任の範囲に止めている限り、現状では虐待や養育放棄はなくなりません。この場

母性^{に潜む}闇

私たちは、育児と言えば母親を連想し、『母親の無垢の愛』をイメージします。その底には『母性』を清いものとして神聖化する心情、“母性へのあこがれ”があるように思います。しかし、ほんとうに母性に清く神聖なものだけをイメージしているのでしょうか。

ここ数年、子どもを虐待死させたり、保険金をかけて殺したりする母親が世間を騒がせています。もちろん育児不安が高じて精神的に追いつめられたためというケースもありますが、それだけでは理解できないケースも多くあります。この解釈として、今の母親は母性を喪失してしまったのだという主張がある一方で、母性には、もともとそうした闇の部分があるのだという解釈もあります。ノンフィクション作家の久田恵さんもその一人で、わが子を保険金殺人した母親の事件を取り上げた『母性の闇』という一文の中で、次のように述べています。

「子どもを独立した“他者”ではなく、“私のもの”と母親が私物化し、子どもを犠牲にしてしまう感覚を『母性』は内包している。しかも現代は“自分のために”子どもを産むという意識も強く、この『母性愛』はたやすく『母親の自己愛』へと通じていく。最近、『虐待する母親』、『子どもを道具にお金をもうけたい母』などが増殖している。このことを思うと、この事件の母親を“母性の喪失した例外の母”として、葬り去るわけにはいかないのかもしれない。(中略)

幻想の『母性』は美しいけれど、自身の『母性』には、恐ろしい『闇』も潜んでいる

さて、あなたはごどう思いますか。

合、いつも被害者は虐待される子どもであり、食事や衣服も与えられず放つたらかしにされている子どもです。そうした子どもたちを救うには、親以外の第三者の力が必要になります。

子育て支援は親の責任放棄を助長したり、単に親への援助を行うのではなく、子どもたちのために『子どもたちの育ち』を地域が

支援するものではない、支援するものではありません。極端な例でお話し

しましたが、そのような場合でなくとも、例えば子どもが人とかかわる力、人とうい関係を築いていく知恵や方法は、やはり実際に人と接することで培われて

どのような子育て支援が必要とされているか

いきます。核家族や少子化でそうした機会が少ないからといってそのままにしていたのでは、子どもたちは人間関係を学ぶ機会を失ったまま成長することになります。それは明らかに子どもにとってマイナスです。そうした機会をもてないなら、もてるような場をつくる、これも子育て支援のひとつです。

では、実際にどのような支援が求め

られているのでしょうか。先ほどの育児サークル『うさぎの会』のお母さんたちに尋ねてみました。それをまとめて挙げてみましょう。

- ①緊急時の子どもの一時預かり
- ②雨や雪の日でも自由に遊べる場
- ③親に必要な知識の講習
- ④すぐに相談できる電話相談

⑤休日や祝日も親子で行ける場の開放
⑥父親に子育ての関心を持ってもらうためのセミナー
⑦ベビーカーを押せる段差のない歩道
⑧子育てに関する情報紙

また、働くお母さんや母子家庭のお母さんが最も気がかりなのは、やはり子どもや自分が病気の時や、定時まで保育園に迎えに行けない時の延長保育などの支援です。

恵庭では現在、保健センター、児童福祉課、地域療育センター『ひまわり子ども園』、保育園、市教委管理課、生涯学習振興課、図書館などいろいろな子育て支援を行っています。例えば子育て相談でも、子どもの発達に関するものや、健康に関するもの、また学校に入ると不登校・いじめなどの新たな問題が生まれます。それを、健康については保健婦、栄養については栄養士というように、それぞれの担当が



特集 親子の 居場所

専門性を持ちながら相談に応じています。もしも専門外の相談があつて、別の専門の担当の方がよりよい相談を受けることができるかと判断した場合は、そちらに結んでいくこともあります。

そうは言ってもこれまで、基本的には図書館なら本を通して、保健センターなら母子の健康を通しての支援で、それぞれの専門を中心に行われており、『子育て支援』を柱にするという明確な視点にたったものではありませんでした。

『子育て支援センター』が誕生。ここに何が望まれるか。

子どもが安定して育っていくために、子育てしている親が子育てしやすくなること。それを子育て支援の基本に考えたとき、まだまだ必要なものが見えてきます。それを実現するために、

来年1月『子育て支援センター』が誕生します。では、センターでどのようなことが行われたらいいのでしょうか。その一つに情報があります。知識としての子育て情報はもちろんですけど、人的な情報も大切です。子育てサークル同士を結びつけたり、お年寄りと母子の交流があつてもいいし、地域の学校と育児サークルがつながつてもいい。子育てボランティアになりたい人もいます。そうした、人のネットワーク情報を持って、人と人をつないでいくこ



とは、母子ともに人とかわる力を培い、人との関係の大切さを知っていくことになります。親の肩代わりをする支援ではなく、自分で解決する力を養う支援にもなります。また、地域の人々がそれぞれ子育てにかかわることもつながります。

また、居場所を提供することも必要です。相談できる場、気分転換の場、学ぶ場、自分を見つめ直す場、じっくり語らう場、友をつくる場、あらためて子どもの成長を見つめる場、ゆとりを取り戻す場……。いろいろな人にとつての、それぞれの居場所でもあります。

さて、左ページの表は、子どもの成長に沿って、現在、どのような子育て支援が行われているかを、状況別に分類したものです。折りによって活用していただければ幸いです。そして、こうした支援事業を上手にコーディネートして、的確なサービスが受けられるようにするのも、子育て支援センターの基本的な仕事になります。子育て支援センターでは、そうした

人の結びつき、場となるために、いま準備を進めています。そして、どんな場であつてほしいか、どんな結びつきがあつたらいいか、みなさんからの要望もお待ちしていますので、ぜひお寄せください。

授かった子どもとの貴重な時間を、大切にしてほしい。

子育て支援には、働く母親たちへの支援も必要です。恵庭ではいくつかの特別保育事業を行っています。また、保育士の時差出勤などで7時30分から18時までの10時間半の保育を行っています。また、仕事の都合などで、さらなる保育延長の要望もあります。しかし、それ以上の保育をすれば、睡眠時間以外に、家族と子どもが触れ合う時間をほとんどなくしてしまう結果になり、子どものことを考えた場合、担当者は悩んでしまいます。



さて、この取材の途中で、赤ちゃんを待ち望んでいるにまだ授かっていない女性にお会いしました。取材の中で話を聞いて、この女性は話し出しました。とても印象的な言葉でした。最後に紹介しましょう。

「子育てできる喜びを、当たり前と思わないでほしいんです。よく、子どもを授かった」と言いますね。それは本当に、その通りなのだと思います。子どもを授かったことを、実感として受け止めてほしいです。夜泣きだって、子どもが授かったから体験できるんですから。赤ちゃんの育児も、人生の中のわずか4、5年じゃないですか。それは、本当に貴重な時間なのだと、私は思うんです」

子育て支援事業一覧

子育て支援の総合窓口

子育て支援センター

すみれ保育園内（柏陽町 3-11-1 / ☎ 33-0037）

■乳幼児の子育てに悩んでいるときは

名 称	内 容	日 程	会場または申込先
乳幼児すくすく相談	赤ちゃんや子どもの発育・発達・育児・遊び・離乳食などの相談に応じます。	毎月1回	保健センター (☎ 37-4121)
子育てほっとダイヤル	赤ちゃんや子ども・家族の健康・育児について電話で相談に応じます。	随時	
母乳育児相談	おっぱいの準備から自然卒業まで、母乳育児の相談に応じます。	奇数月	
乳幼児発達相談	ことば・理解・遊び方・運動など、発育や発達に関する不安の相談に応じます。	随時	地域療育センター『ひまわり子ども園』 (☎ 33-3382)
赤ちゃん訪問	赤ちゃんや妊産婦の家庭を訪問し、育児相談や成長等を一緒に確認します。	随時	保健センター (☎ 37-4121)
ふれあいテレホン	子どもの発達に応じて、テーマに基づいたアドバイステープを流します。	毎日	ふれあいテレホン (☎ 33-1150)

■育児の知識・仲間づくり・親子の交流をしたいときは

育児教室『めばえコース』	育児についての知識や情報を得たり、	1～3カ月児とその親が対象です。	奇数月	保健センター (☎ 37-4121)
育児教室『のびのびコース』	仲間づくりができます。	4～6カ月児とその親が対象です。	偶数月	
赤ちゃんひろば	お母さん同士でおしゃべりしたり、赤ちゃんと広い場所で遊べます。		奇数月	
出前教室	育児サークルやグループからの依頼があれば、出向いて相談に応じます。		随時	
妊婦教室	妊娠20～27週の初妊産婦やその家族を対象に、妊娠・出産・子育てについての情報を得たり仲間づくりができます。先輩ママとの交流もあります。		奇数月	
両親教室	妊婦とその家族を対象に、赤ちゃんの入浴・おむつ交換などを学びます。		6・10・2月	

■本に親しみながら友達づくり、お母さんの仲間づくりをしたいときは

おはなしひろば	本の読み聞かせ・手遊び・わらべ歌などで、親子で楽しく遊べます。		毎週水曜日	図書館本館 (☎ 37-2181)
バオバブの会	アドバイザーを交えて育児の情報交換と親同士の交流ができます。		年3回	
BALLOONおはなし会	洋書の絵本を原語で読み聞かせしたり、外国の手遊びに接します。		毎月第4水曜日	
読み聞かせ講習会	子どもへの本の読み聞かせの大切さや技術を、専門家が講習します。		年1回	
訪問おはなし会	保健センターの育児教室で、絵本や読み聞かせを紹介します。		偶数月	
図書館子どもまつり	人形劇やパネルシアターの公演など、親子で存分に楽しめるお祭りです。		年1回	

■就学前の子どもの友達づくり、お母さんの仲間づくりをしたいときは

仲よし子ども館	お母さんと子どもの友だちづくり・友だちづきあいの場です。柏陽会館・和光会館・恵み野会館・島松公民館の4会場で開催します。ここからたくさんの子育てサークルが育っています。		5月～10月	市教委生涯学習振興課 (☎ 33-3131 内線 1714)
地域交流保育	「いつも子どもと2人、遊び友だちを捜しています」、「子どもを持つお母さんと話してみたい」。そんな親子のための、友だちづくり、仲間づくりの場です。		各保育園に問い合わせください。	すずらん保育園（漁町/☎ 33-7100） こすもす保育園（相生町/☎ 32-3378） なのはな保育園（島松寿町/☎ 36-8297） さくら保育園（大町/☎ 32-4382） すみれ保育園（柏陽町/☎ 33-3388）

■急な病気などで、子どもを一時的に預かってほしいときは

子どもショートステイ	「夫が出張なのに、お母さんが急に病気になってしまって、どうしても子どものめんどうが…」という場合など、緊急時にお子さんを一時的預かります。		随時	児童福祉課（☎ 33-3131 内線 1231）
------------	---	--	----	--------------------------

■小・中学生やその親が相談をしたいときは

電話相談（高校生も含む）	いじめ・不登校・しつけや教育の相談や生活・心の相談に応じます。		随時	児童館内ベルの会（☎ 34-1334）
スクール・カウンセラー	児童心理学などの専門家が、いじめ・不登校などの相談に応じます。		毎月1回	少年育成センター (☎ 33-3131 内線 1734)
巡回教育相談	精神科の医師が、心理面から教育などの相談に応じます。		年2～3回	
教育相談	家庭や学校での教育問題についての相談に応じます。		随時	

■幼児・小学生のいる家庭での親子関係などを知りたいときは

家庭教育セミナー	家庭での親子関係・家庭の役割・望ましい家庭教育のあり方を学びます。		年4回	市教委生涯学習振興課 (☎ 33-3131 内線 1714)
父親セミナー	親子関係や父親の積極的な育児参加の仕方などを学びます。		年3回	

■小・中学生の友達づくりや体験学習をしたいときは

留守家庭児童会	小学校1～3年生の遊びの場、放課後児童会です。		月～金曜日	市教委生涯学習振興課 (☎ 33-3131 内線 1713)
健全育成・体験学習	小・中学生・高校生の交流・体験学習を行ったり、場の紹介をします。		随時	子ども情報センター (☎ 39-3350)
子ども情報センター			月～土曜日	
児童館	小中学生の遊びの場です。個人で参加できる土曜日の催しもあります。		月～土曜日9時～17時	児童館 (☎ 32-2559)
恵庭青年の家	5人以上で研修などに利用できます。個人で参加できる宿泊のある催しも行います。		随時	恵庭青年の家 (☎ 33-2766)

■0歳から18歳までの子どもに関する相談をしたいとき・カウンセリングを受けたいときは

家庭児童相談室	子どもに関するあらゆる問題・心配ごとの相談、カウンセリングなどを行います。		随時	家庭児童相談室 (☎ 33-3131 内線 1232)
---------	---------------------------------------	--	----	--------------------------------

クイズで知る恵庭

市制施行30周年記念／広報誌上ウォークラリー

解答編

広報えにわ8月号で特集した、誌上ウォークラリー「クイズで知る恵庭」には、総数で2412通の応募をいただきました。たくさんのご応募、ありがとうございました。その中で、全問正解は1029通。全体の42.7%でした。このコーナーでは“解答編”と題して、クイズの正解と解説をお届けします。また、全問正解者多数のため10月14日に行った公開抽選会で決定した、各賞の当選者も発表します。



①



②



③

出題した写真は左の3枚でした。恵庭岳は、アイヌ語で「エ・エン・イワ」。「鋭く上がった岩を意味します。」と「とがった」と言えば、もうお分かりですね。

Q2 恵庭岳の写真は次のうちどれか？

平成8年8月に、市民からの公募により決定したのは、①ヤマセミでも、③ミンミンゼミでもなく、右の写真の②カワセミでした。



Q1 平成8年に決まった恵庭市の鳥は？

正解は①の写真。ちなみに、②は、えぞ富士とも呼ばれている羊蹄山。③は、象徴的な溶岩ドームをもつ樽前山です。

Q3 中山久蔵は何番目の人物？

北海道では難しいとされていた米作りに成功した人、中山久蔵は何番目の人物かという問題。出題したのは、次の三人の写真でした。



正解は、②の人物。この人が中山久蔵です。では、あとの二人はだれなのか、お分かりですか？ ①の人物は、昭和30〜40年代の恵庭町長で、初代市長でもある田中菊治。③の人物は、明治20年4月に漁村に移住し、地域の人々に尽くした恵庭最初の医師、山森丹宮たみや。この問題で取り上げた3人は、すべて恵庭「初」の仕事をした人たちなのです。

Q4 中山久蔵が収穫に成功した米の品種は？

正解は、③の赤毛種という品種でした。寒さに強い品種とは言え、苗代や水田の水温を上げるために、風呂で暖めた湯を入れて米作りをしたという逸話も残っています。

Q5 拓望の像が左手に持っている物は？

左の写真を見れば、一目瞭然ですね。①の「つえ」や、③の栄養ドリンクではなく、②の地図が正解です。拓望の像のモチーフは、明治時代、山口県に住んでいた人々が北海道へ移住するための調査に、この地を訪れた先遣隊。長沼の馬追山から恵庭の地を望んだというのをイメージして作られました。



先遣隊は、像のように地図を持ち、未開の地に足を踏み入れたのでしようね。

Q6 最初に集団入植したのは、何県の人？

Q5でもふれたので、お分かりですね。③の山口県が正解でした。恵庭の礎とも言えるこの集団入植が縁で、昭

和54年7月、山口県玖珂郡和木町と姉妹都市を締結しました。

Q7 開拓記念公園に残る校門は何小学校？

この校門に校名が書かれています。下の写真を見ると分かりますね。正解は、②の松園小学校。この学校が廃校となったのは、昭和46年3月のこと。その面影を残すべく、開拓記念公園の開園と同時に現在の場所に移設されました。



Q8 「カリンバ」ってどんな意味？

選択肢にはどれも「サクラ」という文字が入っていましたが、その中で②のサクラの木の皮が正解。郷土資料館の展示コーナーにも表示されています。

Q9 擦文土器にある模様。何でこすった？

擦文土器には何で擦ったような模様があるかという問題。選択肢は、①木のへら、②小指、③無精ひげの3つでした。ヒントにもあったように、体の

一部ではありません。ということで、正解は、①木のへら。古代人は器用に道具を使っていたのでしよう。

Q10 恵庭の西側で接しているまちは？

恵庭市が接している四つのまち。千歳市、長沼町、北広島市と、あともう一つはどこ？ という問題。①苫小牧市との間には千歳市が、③大滝村との間には千歳市と札幌市がそれぞれあります。ということで、正解は②の札幌市。ちなみに、盤尻方面に向かい、恵庭溪谷を過ぎ、国道453号を右に曲がると、やがて札幌市に入ります。

Q11 すずらん踊りの歌詞、「雲も招くよ」の次は？

8月6日に行われた『すずらん踊り』。みなさんご覧になりましたか。この問題は、その歌詞の中からの出題でした。

「雲も招くよ……」の次に続くのは、①恵庭岳です。雲がありすぎると山は見えませんが、少しくらいあつた方が風情がありますよね。

Q12 恵庭溪谷の黄金伝説。だれの伝説？

①秀吉、②家康、③義経と歴史上の人物が並んだこの問題。財宝が盤尻の奥地「熊の沢」に眠っているとされるこの伝説の主は、③の義経。昭和57年に発足した「恵庭郷土史研究会」の一行が、昭和59年に深い森に分け入り、探索を行ったが発見には至らなかったというエピソードも残っています。

Q13 白扇の滝広場の売店。その愛称は？

この売店は、今年7月にオープン。市観光推奨土産品を取りそろえて、恵庭の観光PRにも一役買っています。問題の愛称は、ここの番地にちなんでつけられたもの。所在地が、盤尻897番地ということ、右の写真の看板にもあるとおり、正解は、②ばんじり897。選択肢として挙げた、①フォレスト117と、③滝の家。どちらもありそうな名前だったのか、不正解が多い問題の一つでした。ちなみにこの売店、11月上旬から冬期閉鎖となり、来年のゴールデンウィーク前に再開する予定です。



Q14 自然いっぱいによみがえった川は？

『多自然型工法』によって、自然の姿によみがえった川の名は、②の茂漁川。平成10年にすべての工事が完了し、以来、釣り糸をたれたり、川で遊ぶ親子の姿が見られるようになりました。

Q15 衣服をまとっている乙女の像は何体か？



国道36号・恵庭バイパスの恵庭大橋にある4体の乙女の像のうち、衣服をまとっているのは何体？ という問題が15問目。写真にもあるように、夏と冬の乙女が衣服をまとっています。ということで、正解は、③の2体でした。

Q16 市制施行と同じ年の出来事は？

ズバリ、正解は、①市民憲章ができました。「わたたくしたちは、恵庭岳のそびえる、恵庭の市民です」で始まる市民憲章は、市役所前の石碑に刻まれて

いるほか、毎月の広報えにわと同時折り込みの「市民くらしのカレンダー」にも載っています。

Q17 恵庭九鱗会。どんなスポーツで全国優勝？

問題にも載っていた写真や文章を見ると、もうこれしかありません。正解は、②バレーボールでした。

Q18 開発前の恵み野。何という字名だった？

島松市街から見ると、恵み野は南の方向にありますよね。また、ヒントにもあったように、①南島松、②東島松、③北島松の3つの中で、今もある字名は、一つしかありません。正解は、①南島松です。

Q19 サップロビール庭園駅が珍しい理由は？

正解は、③会社名を駅名に使った駅だから。でも、①の「切符を買うとビールもついてくる駅」なんていうのも、あったらいいですね。



Q20 総合体育館のランニングコースは何m？



2階上がり、ランニングコースに出ると1周何mあるのかが、足もとに表示されています。正解は写真のとおり、③の168m。みなさんもこのコースを利用してみてください。

Q21 花のまち・えにわ。風、人と、何が良い？

『〇もよし、風もよし、人もよし。これが恵庭』というキャッチフレーズは、毎年開かれている『花とくらし展』にも使われています。もうお分かりですね。『花のまち』でもありますから、〇に入るのは、①の花でした。

Q22 郷土資料館の柱。さて、何の模様？

中庭から見る郷土資料館の柱の模様は、柏木B遺跡で発見された墓の中から出土したものを参考に刻まれました。正解は、②の石棒。この石棒に描かれていた模様が柱のデザインの元です。この時見つけられた石棒は、およそ3、500年前のもの。郷土資料館では、

この複製品を展示していますので、一度ご覧ください。

Q23 恵庭の味覚として有名なメロンは？

毎年シーズンになると店頭にも並ぶ赤肉のメロン。正解は、②のエルシーメロンでした。

Q24 市立図書館で一度に何冊借りられる？

実は、この問題、一番間違えが多かったんです。全応募者の約3割に当たる718通が不正解でした。そこで正解。図書館で一度に借りられるのは、①いくらでもです。ちなみに、借りられる期間は2週間。何冊借りても期限は守ってくださいね。



Q25 北海道文教大学で学べるのは、何語？

外国語の単科大学・北海道文教大学で学べるのは、英米語、中国語ともう一つは、①の日本語です。この日本語学科では、『外国語としての日本語』の研究をし、外国人に日本語を教える教師の育成を目指しています。

祝 当選者発表



10月14日(土)に市民情報サロンで行った公開抽選会。4等・5等・参加特別賞は、会場の中から、特賞・2等・3等は、中島町にお住まいの奥澤さんご一家に抽選していただきました。奥さんの直美さんは、市制施行の年の昭和45年生まれ。そして、長男の亮偉くんは今年4月生まれ。まさに市制施行30周年にふさわしいご一家ということで、抽選役をお願いしました。ここで、選ばれた当選者をお知らせします。

※各賞ごとに五十音順、敬称略

特賞 (1人)

渡邊 三好 (恵み野北)

2等 (2人)

神 紘大 (中島町)

高橋十三子 (士別市)

3等 (2人)

坪崎 栄子 (中島町)

日林 春枝 (恵み野西)

4等 (10人)

大井川 慧 (恵み野北) 藤井 亮 (恵み野南)

黒田 福子 (相生町) 松田 英一 (山形市)

齋藤 明 (島松本町) 三浦理朱利 (恵南)

坂本由美子 (島松寿町) 水間美代子 (春日)

多田 覚 (島松寿町) 水野 昭雄 (下島松)

5等 (15人)

荒川かな子 (北広島市) 高橋 建次 (恵み野北)

池 洋 (文京町) 高橋 良輔 (恵み野北)

大井川巴菜 (恵み野北) 竹生 数儀 (下島松)

大原 マリ (恵み野北) 中田彩希子 (黄金北)

加藤 秀雄 (和光町) 中山 修司 (春日)

加藤ミドリ (和光町) 中山美智代 (春日)

久住 夏加 (千歳市) 西山 幸作 (恵み野南)

坂本 武夫 (泉町)

※応募者全員の中から抽選した参加特別賞 (30人/テレホンカード) は、賞品の発送をもって、発表に代えさせていただきます。

Q26 道路に捨てた洗剤。その後どうなる？

広報えにわでは、今年7月号で水道水源に関する特集を行いました。ご記憶ですか。この問題は、その中でも一部ふれたものです。もう一度おさらいしてみよう。

下水道には、大きく分けて雨水と汚水を一緒に流す「合流式」と、別々に流す「分流式」があります。恵庭の場合、合流式では完全に汚水浄化ができないという理由から、全体の90%以上で分流式を採用しています。恵庭では、汚水は終末処理場に運ばれ、浄化された後で川に流されますが、雨水は、そのまま川に流されています。ちよっと復習が長くなりましたが、ここで正解。道路(雨水桝)に捨てた洗剤は、②雨水と一緒に、そのまま川に流されるで

した。きれいな川を守っていくためにも、洗剤や油を雨水桝に捨てないようにしたいものです。

Q27 夢創館は何でできてくる？

もうご存じです。正解は、

③の石です。島



松軟石で作られたこの建物に入ると、それだけで雰囲気がありますよね。数多くのイベントが行われていますので、まだ、一度も足を運んでいないという人は、ここを訪れてその雰囲気を感じてみてください。

Q28 ゴミの収集日。祝日はどうなる？

今年度から、

祝日も収集して

いますから、①

もちろん、祝日

も収集するが正

解。不正解だっ

た人は「休みの

日だから、今日は収集しないんだな」と思わないようにしてくださいね。

Q29 市民情報サロンと同じ部屋にあるのは？

ズバリ、⑤子ども情報センターが正解。イベント情報や、親子でできる体験学習の情報などに出会うことができます。場所は、漁町商店街・遊in g

ロード一番街の一角。一度訪れてみてくださいね。

Q30 次の世紀って何世紀？

正解は、②の21です。恵庭市の今年

のテーマである、水・緑・花・文化のほかにも、あなたならではのメッセージを、21世紀に贈ってみてはいかがでしょうか。どうやって贈ればいいかですって？ その方法は、この後すぐにある15ページをご覧くださいね。

多くのみなさんに、30問のクイズに挑戦していただき、また、この正解を読んでいたことで、まちの新しい発見が一つでもあったなら、とてもうれしく思います。本当に多くの応募をいただきありがとうございます。

か ん な の 声

通勤に使っている自転車が盗まれて、本当に不便です。

私は、札幌から恵庭に通勤していて、恵庭に着いてからは自転車で乗って勤務先まで通っています。ところが、その自転車が、9月4日に盗まれてしまったんです。勤務先までけっこう遠いので、本当に不便です。盗まれたのはこれで2度目。昨年の9月に盗まれた時は、やつとのもので見つけられました。盗まれたのは、チェーンカパーに前の持ち主の名前『小野寺』と書いてある、3段切り替えの黄

色いシテイサイクルです。「心当たりのある人は、連絡してください」と言っても、連絡など来ないでしょう。せめて盗んだ場所に戻してください。（札幌市／匿名）

猫のフンに困っています。

良い知恵を教えてください。

猫のフンについて困っていることがあって電話しました。私の家の玄関にほぼ毎朝、猫がフンをしていきます。間違っても子どもが踏んでしまうこともあります。近所の飼い猫か野良猫なのかは分かりませんが、もし飼い猫であればフ



ンのしつけをちゃんとしてほしいです。また、野良猫にエサをあげ

ている人もいると思います。かわいそうでエサをあげる気持ちも分かりますが、それはかえって野良猫を増やすことにもなるので、エサはあげ

ないでください。また、私自身もコーヒール、漂白剤、ミカンの皮、タバコ、木酢などを使って、猫が来ないようにいろいろ試してみましたが、時間が経つと効果が無くなります。猫を寄せ付けない良い方法を知っている人はいませんか。（島松本町／匿名）

茂漁川の人道橋の除雪についてお尋ねします。

急に寒くなってきたので、雪が降る季節になりました。そこで、お尋ねしたいことがあるので、お便りしました。茂漁川にかかる3本の

人道橋の除雪のことです。有明町と恵央町をつなぐこの橋は、土手の通路が長く、除雪が大変です。

雪がサラサラしているときは踏み固めて歩いていけるようですが、凍り付いてだんだん固くなり、中央が高くなくなってきます。そうなる体が欄干の方に傾いて、すべって歩けません。高齢者や通学する子ども達にとっても大変危険な状態になります。今までは、近くに住んでいる人が時々除雪をしていたのですが、高齢になり、除雪ができなくなったとのことでした。ここの人道橋の除雪はどがするのでしょうか。除雪についての配慮をお願いいたします。（恵央町の一人）

お答えします

お便りをいただいた人道橋は、市が業者に委託をして人力で除雪を行っています。出動は通常の道路と同様に、降雪7cm以上で行っています。なお、凍結路面における人力除雪には限界もあります。

もしもし
広報ですか



☎33-3131 (内線3351)

ふだんの暮らしの中で感じたこと、考えさせられたこと、楽しかったこと、悔しかったこと、腹が立ったことなどを広報編集部へ電話・ハガキ・FAX・Eメールなどでお寄せください。

投稿には、名前と連絡先を

「もしもし広報ですか」のコーナーでは、いただいたご意見と掲載文とのニュアンスの違いをなくすよう、掲載の前には、本人に連絡して内容の確認を行っています。このため、誌上では匿名でも、連絡先を教えてくださいたいのです。これは、電話、手紙、ハガキ、FAX、Eメールなど、すべての方法に共通です。

今回も「猫をひいたなら、少しの気遣いを」という内容のEメールをいただきましたが、名前と電話番号が記載されておらず、また、差出人のアドレスも不明だったため、内容の確認ができませんでした。

先月号のこのコーナーでもお伝えしましたが、掲載を希望する場合は『みなさんと編集部をつなぐ連絡先』として、必ず町名・氏名・電話番号をお知らせください。秘密は厳守します。

極力丁寧な除雪を心がけるようにしたいと思います。(道路河川課)

飼っていた猫が家出。

見かけた人は連絡ください。

10月14日の夜、わが家で飼っていた猫がベランダの戸を開けたすきに外へ出て行ってしまいました。黒とグレーの縞がある、よもぎ猫^{よもぎねこ}で、体長30cmくらいの尾が短いオスです。広報広聴課へ連絡先をお願いしますので、見かけた人は、ご連絡ください。

連絡先 広報広聴課 (☎33・31

31内線3352)

信号のないところを渡る人。

雨の夜は、特に危険です

夜、雨で路面が濡れている道路って、見えづらいですね。そんな状況で、先目危ないと思う光景を目にしたんです。夜10時くらいに前の国道だった道道江別恵庭線の栄恵町辺りを運転していたときのこと。信号のないところを人が渡っているのです。早く見つけたのでスピードを落としましたが、危険だと思います。近くには、手押し式の信号もあるので、すかさずちゃんと利用してほしいものです。

(柏陽町/匿名)

高齢化対策協議会に期待して

「高齢化対策協議会」って、一体何をすることなんだろう？ 去る9月7日に行われたのは、介護保険制度がスタートして初めての、市側からの介護保険事業計画と高齢者保健福祉計画の進捗よく状況の報告でした。これはあえて説明するまでもなく、介護保険の事業が予定どおり円滑に進んでいるかを見るものです。私は、もらった資料に目をやりながら傍聴していて「これは一大事！」と、緊迫感に襲われました。まず、①訪問介護は予定230人に対して実績は82人。②訪問看護の問題はさらにひどく、予定222人に対して実績は53人。ですから「4人見込んだが、実績はたったの1人」という理屈になります。③訪問入浴介護については、計画の中で「その利用方法、効果について啓発活動に努めます」とありますが実績はゼロ。以上これらは驚くべき予定と実行の隔たりと言わなければなりません。なのに「協議会」ではこれをどう評価するかという論議がまるでない。予定者が利用しない背景はいろいろあるでしょう。

11月の市長相談は15日(水)です

時間 13時30分～15時30分
(1人・1組、20分程度)
会場 恵み野出張所

※相談には予約が必要です。1週間前までに申し込みください。

問合せ・申込先/ 広報広聴課(内線3353)

あと2カ月で新世紀。 あなたのメッセージを 21世紀へ贈ってみませんか。

広報えにわでは、新たな世紀を目前に控え、みなさんからの一言を募集します。題して「21世紀へのメッセージ」。掲載は21世紀のスタートを飾る、広報えにわ2001年1月号です。新世紀へ向けて、あなたが考えたこと、あなたの決意、期待することなどをお寄せください。

お願い

- 原稿は400字以内で、必ず住所・氏名・電話番号を明記してください。
- 広報に掲載する場合は、お名前もお載せします。匿名は、ご遠慮ください。
- 誹謗(ひぼう)、中傷はお断りします。
- 原稿の締め切りは、12月8日(金)です。

問合せ・投稿先

恵庭市役所広報広聴課 (☎33-3131内線3352)
住所/〒061-1498 恵庭市京町1番地
FAX/☎ 32-0261
Eメール/eniwakou@poem.ocn.ne.jp

利用料が重い負担となるため。他人を家に入れるのがいや。家族が介護するから。利用料が介護保険よりはるかに安い医療保険に走ったからなど。そこで、改善するためにまずその原因究明が求められるというもの。ただ、訪問入浴介護は実行する側がどう進めたかという問題。そこで、大幅に狂った事業計画を見直す検討が必要でなかったかということ。次に、家族介護慰労事業の件です。なんでも要介護度の重い人を1年間家族の介護で押し通した場合10万円の現金を給付をする、と聞かされたまま尻切れトンボです。これについての説明が一切されていない。これは「国の特別対策」としての利用料の軽減や、保険料

の徴収先送りと同類であるから、それらと同様に市民に周知すべきだったと思います。そうでないと市民の選択肢が奪われたままになるからです。聞けば、これは平成13年度実施予定とか。だとすれば平成12年度に実施しない1年間の空白は一体何なんでしょう？ 国、道からの助成が平成13年度と解したのですが間違いかしら？ 実施と助成が同義語だとすれば、今年度からスタートさせないと平成13年度支給にならないのでは。ともあれ、市民の不服や希望には日ごろから聞き耳を立てていないと「市民による市民のため」の制度となりません。そんな役割を「協議会」に期待したいのです。

(恵み野南/柏原)

暮らしのお知らせ



楽しいパンとケーキづくり

こどもクッキング教室

催し

日時 11月11日(土)9時30分～12時

会場 島松公民館調理室

対象・定員 小学3年生～中学生、先着24人 ※親子での参加も可。

内容 アンパンマンのパンとチーズケーキを作ります。

参加料 500円(材料費)

持ち物 エプロン、持ち帰り用の入れ物

申込開始日 11月5日(日)9時～

※電話で申し込みください。

問合せ・申込先 島松公民館(☎36・7503)

参加しませんか

インターネット体験

催し

「インターネットで何ができる?」「接続の方法は?」などを、実際に体験しながら学びませんか。

日時 11月10日(金)、①10時～12時、②14時～16時

会場 島松公民館

定員 各回先着20人 ※参加無料

申込開始日 11月6日(月)

問合せ・申込先 島松公民館(☎36・7503)

不思議を体験しよう!

体験『科学であそぼう』

催し

日常生活で知らずに体験している化学変化や、不思議な現象の原理・仕組みを、遊びながら学習しませんか。

日時 11月19日(日)14時～16時

会場 郷土資料館体験学習室

内容 活性炭電池を作ろう

対象 小・中学生 ※参加無料

講師 斉藤えり子さん

問合せ・申込先 事前に電話で、郷土資料館(☎37・1288)へ

市民憲章 作文発表会

とき 11月11日(土)10時30分～

※広報えにわ10月おしらせ版に掲載した時間が変更になりました。

ところ 市民会館大会議室

優秀賞作文の発表、講評、表彰、記念品贈呈を行います。みなさんのご来場をお待ちしています。

問合せ先 恵庭市民憲章推進協議会事務局
／総務課 (☎33-3131内線2211)

秋の自然観察会

催し

日時 11月11日(土) 集合▼9時

集合場所 恵庭公園管理棟前

公園に出かけませんか

年末調整説明会

税金

日時 11月21日(火)、受付▼13時、説明会▼13時30分

会場 市民会館中ホール

対象 一般事業者(法人・白色個人)

税金の年末調整を行う人のための説明会です。従業員を雇用する事業主、または給与担当者は必ず出席してください。資料は当日お



内容 植物・野鳥の観察

講師 高橋美智子さん(日本自然保護協会自然観察指導員)

持ち物 双眼鏡、帽子 ※動きやすい服装でお越しください。

その他 申し込みは不要です。直接集合場所へお越しください。

問合せ先 郷土資料館(☎37・1288)

更新手続きはお済みですか

介護保険標準負担額減額認定

介護

介護保険施設に入所している人で、市民税非課税世帯の人は、標準負担額(食事代)の減額を受けることができます。該当する人は手続きしてください。

また、すでに減額の適用を受けている人で、今年4～5月に認定証の交付を受けた人の「介護保険標準負担額減額認定証」の有効期限は5月31日までです。更新の手続きが済んでいない人は、手続きを行ってください。

問合せ・手続先 介護保険課(☎33・3131内線1241)

☎33-3131
☎36-8324
☎36-8200
☎33-3681
☎39-3355
☎33-3171
☎32-2261
☎33-5191
☎37-2181
☎37-4121
☎37-4085
☎33-5000
☎32-1456

市島恵中市民市消防団夜間市民
役松野み恵中市民市消防団夜間市民
支出張出情報センター急病電話
所所所所所所所所所所所所所所
所所所所所所所所所所所所所所



ひろや
ぼく 伊藤 大矢 です

「ぼく おかあさんが だいすきだから
いつもいっしょ。ちゃんと おてつだい
も するよ。おとうさんも だいすきだ
から しごとから かえってくるとき
おかあさんと えきまで むかえにい
くんだ。きょうも いくから まっててね」

お父さん 智朗さん	お母さん 明子さん
◆生まれたとき ◆平成11年2月21日生まれ ◆長男 1歳8カ月	49.7cm 3,100g

おかあさんからひとこい



「玄関をほうきで掃いたり、床のぞうき
んがけをしたり、最近はおまねをし
ます。同じ年の子どもとおもちゃの取
り合いをするなど、やんちゃなところ
もありますが、これからも元気で、思
いやりのあるやさしい子に育って欲
しいですね」

市営住宅情報

空室があります

受付期間 11月1日(水)～11月10日(金)
問合せ・申込先 住宅課(内線2543)

空室 番号	団地名	形式	構造	家賃(円)	戸数	浴室 バス
1	桜町団地	2K (単身者可)	4階建 1 F	12,600～27,600	1	有
2	柏陽団地	3DK	平家	9,700～21,400	1	有
3	若草団地	3DK	2階建 2 F	19,300～42,500	1	有
4	旭団地	3DK	5階建 5 F	16,100～35,400	1	有
5	旭団地	3DK	5階建 4 F	15,200～33,400	1	有

※決定家賃額については、入居決定者の所得に応じて算出した額としますのでご了承ください。

■日時・内容など

内容	日時	講師
契約とクレジット・悪質商法にご用心～相談事例から	11月10日(金) 13:30～15:00	恵庭消費者協会
知ってよかった介護保険～申請からサービス利用まで	11月14日(火) 13:30～15:00	市介護保険課
チャイルドシートで交通事故から身を守る～チャイルドシート法制化と正しい装着方法	11月21日(火) 13:30～15:00	市交通生活課
隣近所との法的トラブルと対処、不動産のトラブルと付き合い方	11月28日(火) 13:30～15:00	やぐるま会 (札幌家裁調停委員08会)

知って得する情報がいっぱい
サロンの講座
市民情報サロンでは、市役所の仕事、まちの様子、日常生活の中で聞いて得する・役立つ情報などを、市職員や各団体の人が講師になつて『サロン講座』を行います。

催し

相談料 無料

対象 市内に住む小・中学生、またはその保護者

会場 市民会館市民相談室 ※受け付けは、少年育成センター(市民会館1階)で行います。

日時 11月29日(水)10時～16時

スクールカウンセラーによる教育相談

いじめ、不登校、非行、家庭における養育上の悩みに、専門のスクールカウンセラーが教育相談やカウンセリングを行います。

会場 市民会館市民相談室 ※受け付けは、少年育成センター(市民会館1階)で行います。

日時 11月29日(水)10時～16時

教育相談

いじめ、不登校、非行、家庭における養育上の悩みに、専門のスクールカウンセラーが教育相談やカウンセリングを行います。

会場 市民会館市民相談室 ※受け付けは、少年育成センター(市民会館1階)で行います。

日時 11月29日(水)10時～16時

教育

開催します

市民オープンカレッジ

全8回のセミナーも今回で最後です。受講料は何回受講しても1,000円です。初めて受講する人は、当日会場で納めてください。

日時・内容

11月14日(火)19時～21時

市民会館大会議室

心の健康を考える

心の健康はストレスを解消するには、ストレスの意味、心身への影響を考え、具体的なストレス解消法を学ぶ。

問合せ先 市教委生涯学習振興課(☎33-3131内線1712)

問合せ先 市教委生涯学習振興課(☎33-3131内線1712)

テーマ・内容

心の健康はストレスを解消するには、ストレスの意味、心身への影響を考え、具体的なストレス解消法を学ぶ。

会場 市民会館大会議室

日時 11月14日(火)19時～21時

開催します

市民オープンカレッジ

全8回のセミナーも今回で最後です。受講料は何回受講しても1,000円です。初めて受講する人は、当日会場で納めてください。

日時・内容

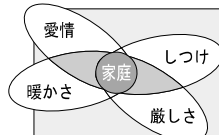
11月14日(火)19時～21時

市民会館大会議室

心の健康を考える

心の健康はストレスを解消するには、ストレスの意味、心身への影響を考え、具体的なストレス解消法を学ぶ。

問合せ先 市教委生涯学習振興課(☎33-3131内線1712)



11月は秋の青少年健全育成強調月間

青少年が社会における自らの役割や責任を自覚し、広い視野と豊かな情操を養い、非行に走ることなく、心身ともに健やかに成長することはすべての市民の願いです。そのためには、家庭や学校、職場、地域社会が一体となって健全育成に取り組む必要があります。

市では、青少年育成市民運動の一層の充実と定着を図るため、11月を「秋の青少年健全育成強調月間」と定め、市民の会を始め各団体と協力し、各種運動を展開しています。

問合せ先/市教委生涯学習振興課(☎33-3131内線1713)

国勢調査

ご協力
ありがとうございました



国勢調査の結果は、社会福祉、環境、教育、住宅などの21世紀のまちづくりに生かされます。

▶ 恵庭市国勢調査実施本部

企画調整課統計担当

安田生命恵庭ビル3階(☎35-1666)

手遊びや歌もあります
11月のおはなし広場
図書館

会場	日程	時間	出演
本館	1日、8日(水)	11:00~12:00	おはなしさんた恵夢
	2日、9日(水)	15:00~16:00	おはなしさんた恵夢
	7日、21日(水)	11:00~12:00	読みきかせの会ばたぼん
	15日(水)	11:00~12:00	図書館職員
	16日(水)	15:00~16:00	図書館職員
	22日(水)	11:00~12:00	おもちゃばこ
恵庭分館	9日(水)	10:30~11:30	絵本サークルひだまり
	22日(水)	15:00~16:00	読みきかせの会ばたぼん
島松分館	8日(水)	15:00~15:40	おはなしのぼうけんエルマー
	16日(水)	10:30~11:30	おもちゃばこ
	22日(水)	15:00~15:40	図書館職員

ご利用ください
中小企業年末融資制度
経営

北海道では、中小企業の金融円滑化を図るため、中小企業年末融資

10月に図書館に新しく入った本

■一般書
お笑い創価学会信じる者は救われぬ (佐高 信)
ローマ人の物語9 (塩野 七生)
いっしょにファイト! (武田 麻月)
希望の声 (アウンサンチー)
知識ゼロからの金儲け (島田 紳助)
息子を犯罪者にしない110の方法 (和田 秀樹)
機長の告白 (杉江 弘)
広瀬光治の華麗なニット (広瀬 光治)
相食のすすめ 秋のレシピ (幕内 秀夫)

■文芸書
三姉妹探偵団17 (赤川 次郎)
天下騒乱 上・下巻 (池宮彰一郎)
貴賓室の怪人「飛翔」編 (内田 康夫)
されど君は微笑む (北方 謙三)
陽炎 (今野 敏)
あやかし (柴田よしき)
愛をください (高橋 克彦)
検事霧夕夜更けの祝電 (辻 仁成)
雪月夜 (夏樹 静子)
エネミー (馳 星周)
体は全部知っている (森村 誠一)
のぼほん絵日記 (吉本ばなな)
すっぱの音 (さくらももこ)
遺された言葉 (椎名 誠)
裏稼業 上・下巻 (三浦 綾子)
光の石 (ジョン・グリナム)
ハリウッドと秘密の部屋 (J.K.ローリング)
ローワンと魔法の地図 (エミリー・ロッド)

■対象・条件など

融資対象	原則として、道内で引き続き1年以上事業実績のある中小企業者
融資条件	融資金額/1企業3,000万円以内 資金使途/運転資金 融資期間/1年以内 融資利率/各取扱金融機関の利率 担保/原則として必要
信用保証	北海道信用保証協会の保証付きとする
取扱期限	12月22日(金)
申込先	各取扱金融機関

問合せ先 商業観光課 (☎33・3131内線4141)
自分にあつた学習を
新成長寿大学
募集

開校期間・日時 平成13年5月~平成14年3月の間の毎月第1・3水曜日10時~11時30分
対象 平成13年4月2日現在で満63歳以上の人
申込期限 12月20日(水)

授業料 入学金▼1,000円、年間▼2,000円
申込方法 所定の入学願書に必要事項を記入し、市教委生涯学習振興課、島松支所、島松公民館、恵み野出張所へ申し込みください。
※土・日・祝日を除く。
なお、入学願書は申込先にあります。
問合せ先 市教委生涯学習振興課 (☎33・3131内線1712)

気軽にお越しください
プレママわくわくセミナー
保 健

新しくお母さん、お父さんになる人のための母子保健教室『プレママわくわくセミナー』を開きます。お楽しみ抽選会もありますので、お気軽にお越しください。
日時 11月11日(土)13時~15時45分
会場 保健センター多目的ホール

■時間・内容など

時間	内容・講師
13:00~	『スリムにくらそうエブリデイ』 栄養士さんのおはなし
13:30~	『元気な赤ちゃんを産み育てるために』 五輪橋産科婦人科小児科医院 小園親久さん
14:40~	『ママへの子育てメッセージ』 市保健課・保健婦 高橋明子さん
15:30~	お楽しみ抽選会

問合せ先 保健センター (☎37・4121)

図書館・映画講座の内容が変更になりました
広報えいわ10月おしらせ版で紹介した、図書館『11月の映画講座』の内容に変更がありましたので、お知らせします。
変更後

日	時	内 容
22日(水)	14時~	深作欣二監督、石原裕次郎出演「赤いハンカチ」
26日(日)	13時~	北野 武監督「HANABI」

ユカンボシ川河畔公園
彫刻広場
11月1日(水) 13時から開園します!
ユカンボシ川河畔公園は、市街地には稀少な水と緑に恵まれた自然が残されています。ここには、のんびり散歩できる遊歩道や休憩施設もあります。園内には、国内外で活躍する6人の彫刻作家の作品が展示されています。ぜひ、ご覧ください。
また、この公園のパフレットを作成しました。希望する人は、窓口へお越しください。

場所/駒場町5丁目657-1
開園時間 9時~17時 ※冬期間は閉鎖します。
問合せ先 花と緑の課 (☎33-3131内線2522)

読みかかせ講習会
昔話を語るとき
~聞いて楽しむグリムの世界~
日時 11月30日(木) 10:30~15:00
会場 図書館本館視聴覚室
内容
10:30~12:00 講義「昔話を語るとき」講師/佐々梨代子さん (元東京子ども図書館理事)
13:30~15:00 佐々さんによる「お話の時間」
定員は50人。11月5日(水)から図書館本館で受け付けます。また、託児を希望する人は、申し込み時にお知らせください。
問合せ・申込先/図書館本館 (☎37-2181)

赤ちゃんのためにも

母乳育児相談

保 健

おっぱいの準備から自然卒業まで、安心して母乳育児が続けられるよう、母乳の必要性やその方法などについて助産婦や保健婦がお答えします。気軽に相談ください。

日時 11月29日(水)10時～11時30分

会場 保健センター

対象 母乳育児やその方法を心配している妊産婦

問合せ・申込先 11月24日までに、電話で保健センター(☎37・4121)へ

一部変更になります

二種混合・風しん予防接種

保 健

小学6年生時に学校で行う二種混合予防接種が、今年4月1日より、指定医療機関での個別接種に変更となりました。また、中学生の風しん予防接種も行っています。希望する人は、指定医療機関に直接申し込みのうえ、予防接種を受けてください。

二種混合予防接種

保 健

対象 市内に住む小学6年生

料金 無料

■風しん予防接種

対象 市内に住む中学生

料金 無料 ※昭和62年10月1日以降に生まれた人は任意の接種となり、料金は自己負担となります。

指定医療機関

岡田内科小児科医院、本間内科医院、小池医院、福原医院、恵庭第一病院、恵庭南病院、恵み野病院、みなみ小児科医院、石川こどもクリニック、恵み野内科循環器クリニック、産婦人科小児科クリニック「リブ」

問合せ先 保健センター(☎37・4121)

各種がん検診

保 健

受けて安心

検診名・対象・検診料

検診名	対 象	検診料
子宮がん	30歳以上の女性	1,600円
乳がん	30歳以上の女性	1,100円
胃がん	40歳以上の人 ※大腸がん単独での受診はできません。他の検診と併せて受診ください。	1,500円
大腸がん		700円

検査会場 対がん協会検診センター

着は14時の予定

※会場での待ち時間を利用して、骨粗鬆症検診(有料)が受けられます。ただし、単独では受診できません。

日程・集合同所

日 程	集 合 場 所
11月14日(火)	市民会館ロビー・保健センター
11月28日(火)	市民会館ロビー・島松公民館

すべての検診は、恵庭市で住民登録か外国人登録をし、前回の受診からおおむね一年を経過した人が対象です。また、70歳以上の人や生活保護、市民税非課税の人は無料です。申し込み時にお知らせください。なお、検診日の2日前までに電話で申し込みください。

問合せ・申込先 保健センター(☎37・4121)

講演会・相談会

保 健

千歳保健所からののお知らせ

講演会・相談会

■パーキンソン病講演会・相談会

日時 11月16日(木)13時30分～16時30分

会場 千歳市総合保健センター402号室

会場

「パーキンソン病の治療と日常生活について」	美唄労災病院 神経内科部長 医師 伊藤和則さん
「パーキンソン病のフンボイントリハビリ」	美唄労災病院リハビリテーション科 理学療法士 佐藤貴一さん

個別相談 希望者に対し個別相談

対象 パーキンソン病の患者とその家族

申込先 11月13日(月)

■精神保健講演会

日時 11月17日(金)13時30分～15時30分

会場 千歳市総合保健センター402号室

講演会 「引きこもりの理解と対応について」

道立精神保健福祉センター 相談部長 阿部幸広さん

対象 引きこもり状態にある人の家族や関係者、関心のある人

その他 参加料は無料です。電話で申し込みください

問合せ・申込先 千歳保健所(☎23・3175)

石狩東部広域水道企業団から職員募集のお知らせ

職種・人数	事務職、1人
受験資格	昭和52年4月2日以降に生まれた人で、大学卒業(見込みを含む)以上の学歴を有する人
試験方法	一次試験 筆記試験 二次試験 面接、適性、論文試験
試験日時・会場	12月3日(水)10時～ 恵庭RBパークセンタービル
受付期間・申込方法	11月13日(月)～22日(水)までの9時～17時までに、直接または郵送(11月22日の消印有効)で申し込み ※土・日曜日を除く
必要書類	受験申込書、履歴書、卒業証書の写しまたは卒業(見込みを含む)証明書
問合せ・申込先	〒061-1448 相生町70 石狩東部広域水道企業団事務局 総務課総務係 (☎33-2191)

自衛隊生徒・貸費学生を募集します

■自衛隊生徒	
受験資格	中学卒業(見込みを含む)、17歳未満の男子
受付期間	平成12年11月6日～平成13年1月6日
試験日	一次試験 平成13年1月7日
その他	専門技術者として、陸・海・空曹を育成する制度。給与・手当を支給されながら4年間学ぶと高校卒業の資格が得られる。

■貸費学生	
受験資格	○衛生・・・大学の歯学部歯学科の3～6年次、または大学院の歯学研究科在学者 ○技術・・・大学の理学部・工学部の3～4年次、または大学院修士課程在学者
受付期間	平成12年12月1日～平成13年1月26日
試験日	一次試験 平成13年2月4日
その他	4月分から正規の修業年限を終える月まで、毎月50,000円を貸与する。
問合せ・申込先	自衛隊札幌地方連絡部北広島募集事務所(〒061-1132北広島市北進町1-2-2/☎011-373-3067)

社会福祉協議会から訪問介護員募集のお知らせ

職種・人数	訪問介護員(パート職)、若干名
受験資格	・市内に居住し、ホームヘルパー養成研修2級課程を修了した人で、平成12年11月1日現在、50歳未満の人 ・普通自動車運転免許を有している人
労働時間・待遇等	0時～24時までの1日3時間、週5日勤務 時給960円(夜間加算有)、社保無、労災有
採用予定日	平成12年11月22日
試験日時・会場	11月15日(水)10時～(9時50分までに集合)福祉会館大会議室
試験方法	面接試験、適性試験
受付期間・申込方法	11月10日(金)までに、履歴書を直接持参、または郵送(11月10日の消印有効)で申し込み ※土・日・祝日を除く
問合せ・申込先	〒061-1416 末広町124 恵庭市社会福祉協議会 (☎33-9436)

演習通報 危険ですから、演習場内には立ち入らないでください。
陸上 11月5日・7日～14日(7時～17時)
問合せ先 基地調整課(☎33-3131内線3331)

・ 情 ・ 報

【 次回の原稿締め切り日
12月1日号▶11月10日(金)
12月15日号▶11月30日(木)までです。 】

タウン情報

映 画
原作／松山善三 監督／栗山富夫

ホーム・スイートホーム

痴呆性老人となった、あるオペラ歌手とその家族をめぐる、心温まる「もうひとつの家族」の物語…。

12月3日(日)

昼の部
開場▶13:30、開演▶14:00

夜の部
開場▶17:30、開演▶18:00

市民会館大ホール

入場料 1,000円

問合せ先 恵庭ホタルの会事務局
(住まいのシンカワ内/☎33-2562)

大正琴恵庭会&恵庭ギターサークル
チャリティコンサート

日時 11月12日(日)13時

会場 夢創館(島松駅前)

曲目 ギター軍隊行進曲、カプリチヨ・アラベ、大正琴とギターで奏でる「北の国から」ほか

「カリンバの会」講演会

日時 11月4日(土)14時~16時30分

会場 市民会館視聴覚室

演題 「北海道のうるし」について

講師 三浦正人さん(北海道埋蔵文化財センター職員)

参加料 無料

問合せ先 山口(☎33-4860)、北上(☎36-4441)

クリスマス用に、新年用に
ドライフラワー講習会

テーマ・日時

ニューイヤーアレンジ	クリスマスアレンジ
12月16日(土)	12月2日(土)
12月11日(月)	11月27日(月)
③10時~12時	②10時~12時 ①13時~15時 ③15時~17時

会場 市民会館サークル研修室

受講料 1,000円(材料費別)

持ち物 クラフト用ハサミ、カ

あなたも国際交流
国際交流フォーラム

日時 11月11日(土)18時~20時

会場 島松公民館

会費 1,000円(小学生以下500円)

内容 北海道大学留学生の手作り料理を楽しみながらの交流
その他 恵庭在住の外国人は、ゲストとして招待しますので、「ご連絡ください」。

問合せ先 恵庭国際交流プラザ
/中村(☎33-6889)、玉川(☎36-7076) ※18時以降

あなたかな手作り品を展示
オープンハウス「チューリップ」

日時 11月20日(月)~21日(火)10時30分~16時

会場 岩里宅(恵み野北7・4・16)

内容 トールペイント、パッチワーク、クリスマスオーナメントなどの展示

問合せ先 岩里(☎37-5649)

ツター、木工用ボンド、ピンセット

問合せ・申込先 沢田(☎・FAX 32-1105)

定員 40人

会費 100円

持ち物 エブロン

■会員募集

一緒に、衣食住などの勉強をして、楽しく交流しませんか。

会費 年額2,000円

問合せ・申込先 恵庭消費者協会(☎・FAX 32-8191)

※祝日を除く月々金曜日、10時~15時

恵み野小学校・恵み野旭小学校・恵み野中学校

三校合同講演会

日時 11月18日(土) 開場 13:00 開演 13:30

会場 恵み野小学校体育館 ※入場無料

テーマ 「子どもの心を育てる」
~いじめや少年犯罪の克服のために~

講師 豊島 真さん
(臨床心理士・スクールカウンセラー)

問合せ先/恵み野小学校(☎36-7505)

陶芸教室

生徒作品展

11月9日(木)~11日(土)
10:00~17:00

恵み野ギャラリー
(南島松596/保健センターより北西に約600m)

問合せ先/同ギャラリー代表・溝口(☎090-9521-4061)

道峰書道会展

会員の作品、約30点を展示します。

11月10日(金)~24日(金)
※図書館休館日を除く

図書館本館ギャラリー

問合せ先
近藤 ☎33-4678

タ・ウ・ン

みんなの伝言板

恵庭RBパークのインターネット入門講座のお知らせ

開催日時	定員
11月13日(月)・15日(水)・17日(金)・20日(月)・22日(水) ※5日間コース 18時30分～20時30分	10人
講座内容	
インターネットの概要・接続、ホームページを見る、電子メールを使う、ホームページ作成の基本	

対象 パソコン経験者

受講料 有料

問合せ先 恵庭RBパーク(☎36-3113)

市民技能教室で、巣箱か踏み台を作ってみませんか

日時 11月19日(日)13時～16時

会場 恵庭市職業訓練センター(漁町)

内容 恵庭市技能士会の指導で、巣箱か踏み台を作る。

対象 一般 ※かなづち、のこぎりが使える程度の初心者でも可。

定員 先着30人

参加料 1,000円(材料費)

持ち物 物差し、筆記用具、かなづち、のこぎりなど

申込方法 11月6日から、直接、または電話、FAXで受け付けます。

問合せ・申込先 恵庭地方職業能力開発協会(☎33-5633、FAX33-9229)

無料・無償が条件です

みんなの譲り合いコーナー



【譲ります】

※申し込みは、電話で8日(水)9時から開始します。希望者多数の場合は、10時に締め切りのうえ抽選します。

- 恵庭南高校男子制服一式(175cm・B体) ■チャイルドシート(0～6ヵ月児用) ■灯油タンク(90ℓ用) ■子供用一輪車 ■自転車(男児用/14インチ)
- 恵明中学校男子制服(175cm・A体) ■柔道着 ■柏陽中学校ジャージ(L・M・Oサイズ) ■冷蔵庫

【譲ってください】

- 電気炊飯ジャー ■ポット式石油ストーブ ■恵明中学校男子制服・ジャージ(175～180cm・B体) ■剣道用防具
- 恵北中学校ジャージ(Lサイズ) ■スキーセット(165～170cm・靴24～24.5cm) ■ジュニアシート ■子供用空手着 ■ピアノ ■クラーク幼稚園女児用制服
- スピードスケート(22～23cm) ■薬液用吸入器 ■コードレス電話機 ■二段ベッド ■ライティングデスク ■和裁用裁板

問合せ先 廃棄物対策課(内線1133)

参加料 500円

講師 柴田岳三さん(恵み野病院副院長)

日時 11月11日(土)14時

会場 恵庭RBパーク大研修室

テーマ 「末期がん緩和医療に(こころ)」

問合せ・申込先 重丸(☎32・4109)

健康的に生きるために 健康塾講演会

健康的に生きるために

問合せ・申込先 重丸(☎32・4109)

申込期限 11月17日(金)

場にて納入ください。

会場 漁川(栄恵町)

会費 6,000円 ※当日会場にて納入ください。

日時 12月2日(土)18時

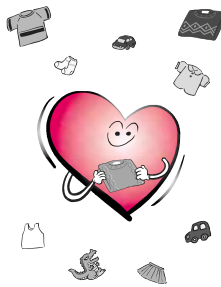
会場 漁川(栄恵町)

会費 6,000円 ※当日会場にて納入ください。

薩摩焼きで一杯!

問合せ先 市民で創る健康塾
小野田(☎36・6694)、本多(☎37・2728)

見つけよう、掘り出し物 ガレージセール



日時 11月8日(水)10時～15時

※雨天決行

会場 越後谷宅ガレージ内(文京町1・20・4)

内容 婦人服、冬物中心の子供服、台所用品、雑貨など

問合せ先 越後谷(☎34・2551)

手づくり作品がいっぱい カントリーファーム展示会

日時 11月17日(金)・18日(土)10時～15時(18日は14時まで)

会場 恵庭RBパーク

問合せ先 美濃嶋(☎37・2224)、白木(☎36・3038)

「こころ」をどう表現するか
「ジェンダー」を考える会

女らしさ、男らしさって何?

「男女」にとらわれず自分らしく生きるために、この会に参加して、ジェンダーを一緒に考えてみませんか。

日時 11月8日(水)18時30分

会場 市民会館小会議室

参加料 100円

問合せ先 浜田(☎34・5253)

会員を募集します

21世紀を目の前に、何か始めてみませんか。

団体名	対象・内容	例会・練習日時	会場	会費	問合せ・申込先
演劇研究所「マールイ恵庭」	舞台表現、自己表現に興味のある人(経験は問いません) 説明会/11月15日(水)18時30分 夢創館	平成12年11月～平成13年2月の間の12回程度	夢創館	月額/1,000円 ほか	齋藤(☎34-4328)
「P&Kジャズダンスグループ」	・幼児～小学校低学年▶毎週金曜日17時20分～18時 ・小学校高学年▶毎週金曜日18時～19時 ・中学生～一般▶毎週金曜日19時～20時		和光会館	月額/2,500円	西岡(☎33-8824) 梶内(☎34-1331)
「整美体操サークル」	ストレッチでさわやかな汗を。一緒に体を動かしませんか。	毎週火曜日 10時～11時30分	恵み野会館	月額/1,500円	一戸(☎36-5370)
カラオケサークル「ポニート」	歌を歌って、ストレス解消してませんか。 講師/棚瀬浩一さん	毎週火曜日 18時30分～21時	恵み野西町内会館	入会金/1,000円 月額/1,000円	茂木(☎37-0034)
合気道	入会説明会を行います。 日時/11月8日(水)19時 ※受付開始▶18時45分～ 会場/総合体育館研修室	毎週日曜日 10時～12時ほか	総合体育館	問合せ先にお尋ねください。	三宅(☎011-377-7363)
中国水墨画教室	水墨画の技法を映像と実技で初心者にも分かりやすく指導します。	毎週水曜日 19時～21時	柏陽会館	年会費/1,500円 月額/3,000円	福士(☎090-1381-5108)

ハイタクン え・に・わ



●まつつか・じゅんこ（42歳）
昭和33年、夕張市生まれ。平成3年、
恵庭に転入と同時に次女に聴覚障害が
あると分かる。現在は、「恵庭市こは
を育てる親の会」の会長も務め、恵庭
の福祉について考え、活動している。
夫と3人の子どもの5人暮らし。

この人に会 いた い

コミュニケーションの取り方には
共通の方法があります。
それば『向き合う』とです。

松塚 純子さん 相生町在住

私たちは、毎日「音」に接している。
目覚まし時計、台所の音、電話、玄関の
チャイム、そして、家族との会話。しか
し、その音を聞くことができない人もい
る。聴覚障害をもつわが子もその1人だ
。聴覚に障害をもつ人達が、社会とどのよ
うにコミュニケーションを取っていける
か。それを一緒に考えていこうという会
を作った人がいる。
今月は、『ハッピーヒアリングの会』を
発足させた松塚さんに会いたい。

聴覚障害者、そして聴者（聞こえる人
との語らいや情報交換の場として『ハッ
ッピーヒアリングの会』が10月に立ちあが
った。松塚さんがこの会を立ちあげたの
は、恵庭にそうだった場がないこと、そ
して「手話の会」で
の聴覚障害をもつ人
との出会いや、自分
の子どもの体験がき
っかけだったと言う。
「私の子どもは、4
歳の時に聴覚に障害
があることが分かり
ました。ある日、学
校で何人かのお友達
と遊んでいるとき、
みんなは楽しそうに遊んでいるのに、1
人寂しそうにしている娘がいたんです。
普段はとても明るい子なので、その様子
を目にした時はショックでした。聞こえ
ないということば、コミュニケーション

市民の森づくり
植樹祭にて

お父さんへ

「いつもご苦労さま。遅くまでお仕事の時是一緒に遊べないけど、夏のキャンプも楽しかったし、お休みの時のお買い物も楽しいよ。これからもお仕事ががんばってね」

寺田 茜 さん
—松恵小3年—

お父さん、お母さんへ

「お父さん、いつも朝早くから夜遅くまでお仕事大変だね。でも、これからも頑張るね。お母さんが作る料理は何でもおいしいけど、卵焼きとホットケーキが大好き。また作ってね」

西口 沙織 さん
—松恵小5年—



「いもほりたのしい！」
作田 潤一郎 くん
(4歳・恵み野東)



「おはなしのえ」
木村 富士子 ちゃん
(4歳・恵み野北)



恵み野第二幼稚園児作品 ちびっこギャらりい*

が上手に取れないことなんだ…。そう分かったとき、自分から友達の中に入って行ってほしい、周りの人にもっと聴覚障害を理解してほしい、そして、自分に何かできることはないかって思ったんです」

音が無いという世界…。緊急時のサイレンも誘導の案内も、だれかに声をかけられても分からない。そして、自分の声などのくらい届いているのか、思っていることが伝わっているのかも分からない。そこが聴覚障害をもつ人にとって、一番の不安なのだという。

「先日、札幌の講演会で聴覚障害の方の体験談を聞きました。電車に乗っていたら、ある駅に着くと次々に人が降りていったそうです。状況がわからず、『みんなが降りるのはどうしてですか』と紙に書いて乗務員に見せると、『車内放送でお話した通りです』と書いたというのです。きつと、手話を使わないから耳が聞こえる』と思ったんでしょうね。この話だけではなく、多くの人が『聴覚障害』手話』だと考えていると思いますが、それだけではないんです。手話は、聴覚障害の方が使う『ことば』の一つですが、すべての人が使えるわけではありません。普通に話すことができる人もいます。このようにコミュニケーションの取り方は、口の動き、筆談など、手話以外にも様々です。私は手話ができないから話ができない』と思わずに声をかけてほしいんです。コミュニケーションの取り方はたくさんありますが、障害のある・ないに関係な

く共通の方法があります。それは『向き合う』ことです。向かい合って表情を伝えることで、気持ちが伝わるんです。もちろん、声が聞こえない聴覚障害の方にとっても大切な方法ですね」と松塚さん

また、聴覚障害をもつ人が補聴器をつけても聴者と同じように音が聞こえるわけではない。わざわざしている中で声を聞き分けることも難しいし、その中で大事なことを聞くことはもっと難しい。テレビや映画に字幕をもっと入れてほしい。駅などの施設では音だけではなく見える情報も必要だ。そういったことを広く知ってもらいたいと松塚さんは話す。

「障害に対する理解って、親である私も100%ではありません。でも、聴覚障害の方々からの体験談を聞くことで、子ども達の心の成長を支えていけるような気がするんです。聴覚障害の方と聴者が話すことによってお互いを理解し、その聞いた体験を今後の生活に生かすことができるんです。だからこそ情報交換やお互いを知ることが必要だと思います。いろんな人が集える場、『ハッピーヒアリングの会』をそんな場にしたいですね」



旬のひと

照屋 貴之 さん
(柏陽中3年・柏陽町在住)

10月12日、由仁町のユニ東武ゴルフクラブで行われた『第12回東日本高校ゴルフ選手権大会・中学生の部』。照屋さんは、この大会で優勝し、全国大会への切符を手にした。いつからゴルフを始めたか分からないくらい小さなころから、クラブを握っていたと言う。「今回の大会はパー72のところを75ストロークでコースを回りました。優勝はしたけど、やっぱり悔いが残ります。3打分の練習が足りなかったんだと思います。全国大会では優勝を目指し、ベストの69ストロークを更新する気持ちで試合に臨みたいです」。ゴルフの名門・福岡県の沖学園高校に進学が決まっている照屋さんの将来の夢は『世界に通用するプロゴルファー』になること。今年もまた、その道への一歩を踏み出す。

レンズ越しの スケッチ



「市民の森づくり」植樹祭

みんなで植えた、梅・桜・紅葉の木

10月22日、梅・桜・紅葉の3つの森が、盤尻で産声をあげた。「市民の森づくり」植樹祭。この催しでは、300人を超える市民が、330本の木を植えた。

丁寧に土をかけ植えられた木々の後方には、来年1月下旬に開通予定の「恵庭トンネル」の姿が。場所は市民スキー場の市街地寄り。市内初となるこのトンネルをはさんで生まれた森は、やがて大きく成長し、自然の森へと向かう私たちの目を存分に楽しませてくれるだろう。

● 編集後記 ●

■ 私には17歳と20歳になる娘がいる子育ては、ずっと昔の話。子どもと付き合ってきたと思うのだけれど、その時々で子どもとの距離の取り方があるのだ。幼児の時は親が参ってしまいうほど付きまとうけど、中学生ぐらいになると近づいただけでも嫌がる。少し先輩風を吹かせて言えば、近づきたいときに遠ざけて、遠くにいてほしいときに近づくのを、子どもは一番嫌がるのだ。(高)

■ 編集が詰まってくると、昼休みもない。まだそんな状況ではなかった休み時間、1歳下の後輩と話している、昔のテレビの話題になった。そんな中で出てきたのが、和田アキ子やデストロイヤーが出ていたバラエティ番組の話。「金曜10時からだったよね」という話などをしていたが、肝心の番組タイトルが出てこない。そんな時、4歳上の先輩が通りかかった。すかさず聞いてみる。「んー、うわさのチャンネル」と一言。年の功はこんな時にも発揮される。(伊)

■ 表紙は、恵庭溪谷紅葉まつりでの1コマ。手をつないで石の上を歩いている風景を撮影した中の一枚です。歩き出す直前、どちらからともなく手が出る。そんな瞬間の一枚でした。

● 人の動き ●

平成12年9月末現在()は前月比

人口	男	女	世帯	外国人登録者数
65,310(+37)	32,697(+37)	32,613(±0)	26,092(+56)	121(+9)

● 編集・発行 ●

恵庭市役所 企画部 秘書広報室 広報広聴課

〒061-1498 北海道恵庭市京町1番地 / ☎0123-33-3131 (内線3351)

ホームページ <http://www.city.eniwa.hokkaido.jp>

Eメール eniwakou@poem.ocn.ne.jp

■印刷/恵庭協同印刷(株)

この広報誌は再生紙を使用しています。



2000-11

■通 巻 580号

として、保存して、安心。